

株式会社 秋田グリーンメンテナンス

「はだしで歩いて、寝転んでも土がつかない芝生を目指したい。」
 こう話すのは、株式会社秋田グリーンメンテナンスの代表取締役、田村修さん（大久保岱）。

同社は、平成12年に田村施設として事業を開始し、同16年から現在の社名で事業を行っています。仕事内容は芝生の管理。田村さんは、県内に3名ほどしかいない「芝草管理技術者2級」所持者で、その知識を活かし、「テフトン419」という、



安心安全できれいな芝生を目指す田村修さん

はだしで歩いてても土がつかない芝生に

阪神甲子園球場でも使用されている品種を、東北で唯一のほ場として生育・出荷しています。九州や鳥取県から取り寄せて生育したところ、寒さに強い芝になったとのこと。これを聞きつけて、北海道から福岡県まで広い範囲から注文が入ります。

また、ポンポコ山や峰浜野球場などの町内施設をはじめ、能代市や八郎潟町、にかほ市、深浦町など、県内外のスポーツ施設や学校施設などの芝生を管理しています。

ここで働く従業員は合計8名で、ほとんどが町内在住者。



株式会社 秋田グリーンメンテナンス
 (峰浜沼田字砂坂10-2)
 TEL 0185-76-4111
 ・主な商品/芝
 ・主な仕事内容/芝の管理(生育、刈り込み、除草剤・殺虫剤の散布等)

田村武治さん（大久保岱）は同社設立以来、社員として働いており、芝生の刈り込みなどをを行っています。「やりがいは、利用者に喜んでもらえる芝生にすることです。」と話してくれました。

最後に田村さんに仕事に対する思いを聞いたところ、「芝生は年数が経つほど悪くなると思っている方もいますが、管理をしっかりすればむしろ良くなります。寝転んでも土がつかないきれいな芝生を目指したいです。」と語ってくれました。

八峰町のなかまたち 八峰町で活動する様々な団体・サークルなどにスポットライトを当てます

Vol.9 八峰町陸上競技協会

八峰町陸上競技協会は15名の会員で活動しています。毎年10月に行われているシーサイドロードレースの運営に協力しているほか、今年7月には浜田護岸ロードでレースを行うなど、陸上競技の普及に力を注いでいます。現在は、10月2日に大館市で開催される「秋田25市町村対抗駅伝 ふるさとあきたラン！」へ向けて、練習を重ねています。協会に加入すると様々な大会の情報が得られるだけでなく、一部助成もありますので、陸上に興味のある方はぜひご連絡ください。



八峰町プレミアム商品券 八峰町敬老記念商品券 取扱店

お寿司の宅配とお持ち帰り **鮎待夢** SUSHI.TIME

能代店 能代市南陽崎31-20 TEL.0185-55-3277

小さなご法事料理おまかせください。八峰町地区3,240円以上で配達致します。

鮎待夢から始まります 新しい葬儀のお花 おくかぎ 送り飾り (鮎待夢商品引換券付)

お寿司の宅配とお持ち帰り **鮎待夢** SUSHI.TIME

能代店 能代市南陽崎31-20 TEL.0185-55-3277



黒鉱

黒物↓黒鉱↓クロコ

先々回は「秋田県の石」としてナウマンヤマモモの化石を紹介しましたが、今回は第2弾として鉱石の部を紹介いたします。

黒鉱は金・銀・銅などの鉱石と違って使い物にならない鉱石として認識されていたと聞いています。別名「黒物」と言われていて、写真の黒鉱は発盛鉱山(椿銀山)に産出されたもので、8・2kgもある重い鉱石です。時代が進み精錬技術が向上すると、この黒鉱は一躍脚光を浴びるようになりました。日本のみならず、世界的にも注目される

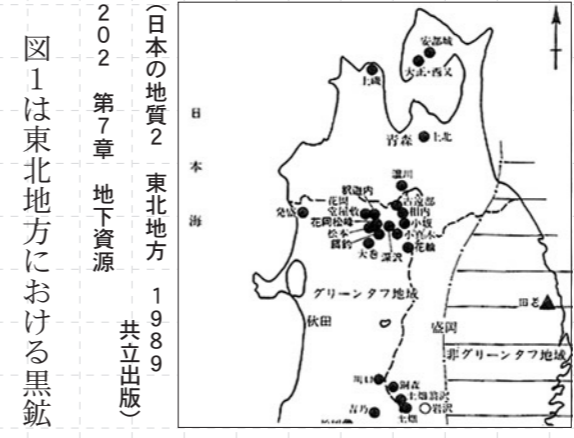


図1 東北地方における黒鉱の分布の様子

東北地方にみられる黒鉱分布の様子

ようになり、学名もKuroko(クロコ)となっています。

黒鉱は7種類の鉱石が集まったもの

黒鉱の精錬が難しかった訳は、黒鉱が、方鉛石(鉛の鉱石)、セシ亜鉛鉱(亜鉛の鉱石)、黄銅鉱(銅の鉱石)、金、銀を含む全部で7種類もの金属で構成されているからです。精錬技術が向上したことで、これらの金属を取り出せるようになったのです。

1937年までの研究結果から黒鉱鉱床の成り方は「熱水交代作用」と「海底沈殿説」の2つの説が唱えられています。

発盛鉱山を詳細に調査研究した結果、当鉱山のでき方は「熱水交代作用説」が有力です。

この説によると、地下からいろいろな金属を含んだ熱水が上昇してきて、地層に浸み込んだり割れ目に流れ込んだりしてできた鉱床ということになります。この作用は3期に分かれて起こり、次のような現象が起こったと考えられています。

黒鉱鉱床のでき方

鉱床の分布図で、秋田県北部に集中していることが分かります。更に発盛鉱山は最西端に位置しています。椿銀山として明治21年(1888年)に早々と発見された理由の一つに海岸近くだったことが考えられます。その時発見された鉱石は黒鉱の一部で、そこに銀が濃集したものであったようです。それで椿銀山と命名されたものと思われます。

八峰白神ジオパーク推進協議会 研究専門員 工藤英美

〒018-2663 秋田県山本郡八峰町八森字三十釜一四四一-1 ぶなっランド内 TEL 0185-77-3086

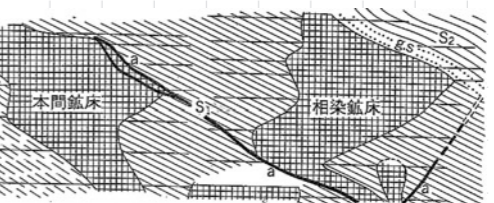


図2 発盛鉱山の鉱床と母岩の関係

図2は母岩と鉱床の関係を表している、2つの鉱床はいずれも凝灰岩層に形成されています。凝灰岩は液体が浸み込みやすいので、当鉱床は前述の過程を経て形成されたものでしょう。

●第1期 珪酸作用
 ●第2期 黄鉄鉱と黄銅鉱の沈殿が起こる
 ●第3期 セシ亜鉛鉱、方鉛鉱、その他硫化物、重晶石の沈殿が起こる